

2017年10月

世界最大のフローレス・Dカラーダイヤモンドネックレス 「ジ・アート・オブ・ドゥ グリソゴノ」がクリスティーズ・オークションへ

クリスティーズとドゥ グリソゴノは、新たなパートナーシップを結び、まさしく選り抜きのドゥ グリソゴノに焦点をあて、来るジュネーブでのオークションシーズンにおいて、163.41カラットDカラーフローレス IIA型のダイヤモンドを使用したネックレスのユニークピース「The Art of de GRISOGONO (ジ・アート・オブ・ドゥ グリソゴノ)」を発表しました。

クリスティーズの宝飾部門長 **Rahul Kadakia** は以下のようにコメントしています。「251年の歴史を経て、クリスティーズは世界でもっとも希少でありもっとも歴史あるダイヤモンドを扱う特権を獲得しました。エレガントなエメラルドとダイヤモンドに取り付けられたこの華々しい 163.41カラットのパーフェクトなダイヤモンドはドゥ グリソゴノ自身によってそのクラスを推進する結果となりました。」

ファワズ・グルオジによって 1993年スイス・ジュネーブで創業されたドゥ グリソゴノは、クラフトマンシップ、革新、そして創造性という3本の柱によって成り立っています。25周年を間近に控え、その創業者の視線は完璧に研磨され相似性のある世界最大のフローレスダイヤモンドに集中し、ジュエリーコレクションの拡大に向いています。比類のないダイヤモンドと歳月を重ねたクラフトマンシップが結びつくことにより、2016年2月初旬にアンゴラのルンダスル州 **Lulo** 鉱山から産出した 404カラットの原石からカットされた 163.41カラット、世界最大Dカラーフローレスダイヤモンドを用いた別格の宝飾品が生まれました。

この原石は“4 de Fevereiro (日本語で2月4日)”と名付けられ、これまで発見されたホワイトダイヤモンドの原石では27番目の大きさであり、アンゴラにおいては最大のものです。原石は、アントワープで分析され、ニューヨークでカットが行われました。チームはカッティングのスペシャリスト10名からなり、図解、図面作成、分割作業、レーザーカット、研磨を行い、404.20カラット原石を比類のない163.41カラットのエメラルドカット



de GRISOGONO
GENEVE

ダイヤモンドへと加工がなされました。カットは、2016年6月29日に実施され、80歳になるダイヤモンド分割の熟練技術者が、原石を2つに切り分けました。11か月をかけて、163.41カラットに研磨されたのち、2016年12月、GIAへ送られました。

ジュネーブのドゥ グリソゴノでは、ファワズ・グルオジとそのチームは、50ものデザインを開発し、原石発見からちょうど1年の記念となる2017年2月、左右非対称のネックレスのセンターストーンとしてセッティングされた最終デザインが決定されました。このネックレスは、左側半分がエメラルドカットのダイヤモンドを連ね、右側にはコントラストを際立たせる、またグルオジにとってグリーンは幸運を意味するところから、ペアシェイプのエメラルドが配されました。エメラルドはドゥ グリソゴノの特徴であるキアロスクーロ（明暗法）を表現するダークな色合いのゴールドにセットされることで調和がはかられています。センターダイヤモンドのツメをバゲットカットダイヤモンドの裏側にかくすことで圧倒的な輝きを得ました。その裏側にはカラット数が刻印され、更なるダイヤモンドがセッティングされています。

このユニークピースの製作には1700時間を要し、14人の職人が細部に至るまで完璧を求め、彼らのノウハウが駆使されました。

クリスティーズでは、香港、ロンドン、ドバイ、ニューヨーク、ジュネーブでプレビューを行い、ジュネーブのフォーシーズンズホテルにおいて11月14日にオークションにかけることを発表しています。

※ダイヤモンド IIa 型・・・窒素などの不純元素を殆ど含まないダイヤモンド。
天然ダイヤモンドの0.1~2%の出現率。無色、褐色、ピンクが存在。

この件に関するお問合せ先：
株式会社 ムラキ 時計部
ドゥ グリソゴノ担当
TEL03-3273-0321

株式会社 **ムラキ** 時計部

〒103-3273 東京都中央区日本橋3-9-10 TEL 03-3273-0321 FAX 03-3242-0202



de GRISOGONO
GENEVE



株式会社 **ムラキ**

時計部

〒103-3273 東京都中央区日本橋 3-9-10 TEL 03-3273-0321 FAX 03-3242-0202



de GRISOGONO
GENEVE



株式会社 **ムラキ**

時計部

〒103-3273 東京都中央区日本橋 3-9-10 TEL 03-3273-0321 FAX 03-3242-0202